合流式下水道緊急改善事業 事業評価シート

評価実施年月日:平成27年2月

1.	対象事業	合流式下水道緊急改善事業
2.	実施主体名称	函館市
3.	計画期間	平成17年度~平成25年度末
4.	対象事業の進捗状況	

平成16年度事業申請、平成25年度末までに計画目標達成のために必要な対策をすべて実施した。

(1)汚濁負荷量の削減

貯留管 8000m³ (口径3000mm延長1127m) 実施済み (南処理区1箇所)

(2)公衆衛生上の安全確保

雨水吐室分水堰の嵩上げ対策 実施済み (函館湾処理区2箇所+南処理区8箇所=10箇所)

(3) 夾雑物の削減

簡易型夾雑物流出防止装置設置対策 実施済み (函館湾処理区2箇所+南処理区45箇所=47箇所)

5. 目標の達成状況と達成の見通し

【改善目標】①汚濁負荷量の削減 年間BOD放流量288,126kg (現況から8.2%削減)

②公衆衛生上の安全確保 現況越流回数2892回から1446回以下に削減(削減率50%以上)

③夾雑物の削減 夾雑物の流出防止対策が必要な施設への対策実施(対策実施率100%)

【目標に対する達成状況】

区分	対策前(平成16年度)	計画目標	対策後(平成26年度)	達成状況		
	年間BOD放流量	年間BOD放流量	年間BOD放流量			
①汚濁負荷量の削減	313, 737kg	288, 126kg	285, 183kg	目標達成		
(1) [1] [1] [1] [1] [1] [1] [1] [1] [1] [1]	削減量0kg	削減量25,611kg	削減量28,554kg			
	削減率0.0%	目標値8.2%	削減率9.1%			
	未処理放流回数	未処理放流回数	未処理放流回数			
②公衆衛生上の安全確保	2892回	1446回	1441回	目標達成		
	削減率0.0%	削減率50.0%	削減率50.2%			
	夾雑物対策率	夾雑物対策率	夾雑物対策率			
③夾雑物の削減	対策実施率0.0%	対策実施率100.0%	対策実施率100.0%	目標達成		

【改善期間までの目標達成の見通し】

当面の目標達成に必要な全対策の整備が完了し、供用開始済みである。

6. 対象事業の整備効果の発現状況等

- ・平成26年度までに雨天時水質モニタリングを実施。
- ・法で定められた雨天時放流水質BOD40mg/L以下は達成済み。

函館湾処理区 【対策前】H16年12月 7日 総雨量24.0mm BOD29.8mg/L

【対策後】H24年10月17日 総雨量23.5mm BOD19.2mg/L < 法規制値 40mg/L 目標達成

南処理区 【対策前】H16年11月 1日 総雨量20.0mm B0D46.5mg/L

【対策後】H26年12月01日 総雨量18.5mm BOD34.7mg/L < 法規制値 40mg/L 目標達成

7. 事業の効率化に関する取り組み状況

- ・貯留管整備の整備進捗を高めるため、全体設計として施工。
- ・夾雑物対策では、SPIRIT21で技術開発された夾雑物除去技術と同等の夾雑物捕捉値(SRV)30%以上の能力をもつ、動力部がない簡易型夾雑物流出防止装置(水面制御装置:下水道新技術推進機構における民間との共同開発技術)を導入しコスト縮減を図った。

8. 今後の方針

・合流式下水道緊急改善計画における緊急改善事業期間内に計画していた対策はすべて実施し、対策後の雨天時モニタリング調査において、水質改善効果が確認された。今後も継続的に、雨天時における放流水質の調査を実施すると共に、更なる合流式下水道改善に向けた取り組みを検討していく。